

事業所名

たけのこクラブ竹下

支援プログラム

作成日

R7 年

3 月

10 日

法人（事業所）理念	子ども達の能力は様々です。我々たけのこクラブは子ども達それぞれの能力に合った「自立」を目標にして活動しています。保護者の方、学校及び医療、行政関係者との情報共有の中で子ども達の踏み出す一歩をサポート。そして我々も成長しながら共に歩んで行きたいと思えます。						
支援方針	子ども達それぞれの手が届く発達を見据えた支援。今現在の実生活を基本とし、家庭内や学校等で成長と共に変化する自身とその周辺の事に自信を持って順応してける為の支援。そして体力、認知力、コミュニケーション等5つの領域の視点から子ども達の可能性を見出す様に進めていきます。また、多彩な経験を持つ専門性の高いスタッフが情報を持ち寄り、個別支援を中心に小集団及び集団での支援の質向上に取り組んでいます。						
営業時間	学校休校日 放課後	9 11 時	00 00 分から	18 20 時	00 00 分まで	送迎実施の有無	あり なし
支 援 内 容							
本人支援	健康・生活	<ul style="list-style-type: none"> 健康状態の把握と維持・改善(検温・手洗い等・衛生管理の徹底、自らが健康と衛生を意識できるように指導) 生活リズム・生活習慣・基本生活スキル(睡眠・食事・排泄などの基本習慣と技能・施設内での時間管理・時間認識の向上・清掃意識の定着) 身体特性への対応(口腔内機能・感覚・姿勢保持・手指の運動機能など状態把握と配慮・服装管理) 					
	運動・感覚	<ul style="list-style-type: none"> 姿勢と運動機能・バランス感覚・移動能力などの向上(雲梯・ボルタリング・トランポリン・フィットネスバイク・マット運動・リトミック・ダンスなど) 感覚特性への対応(力の強弱・感覚過敏や鈍麻・指先の感覚・感触遊びなど) 手指の微細運動能力の向上(お箸やハサミの使い方) 身体特性への対応(補助用具での移動・眼鏡や補聴器の活用、個別の運動プログラム作り) 					
	認知・行動	<ul style="list-style-type: none"> ルールやマナーなど適切な行動の習慣(SST・コグトレ・ビジョントレーニング) 認知機能の発達(空間・時間・数の概念・危険予知トレーニング・自分の言動や行動の振り返り) 自己認知(体の幅や左右の理解、バランスの意識やその維持) 					
	言語 コミュニケーション	<ul style="list-style-type: none"> コミュニケーションの基礎(言葉・表情・身振り・挨拶) 会話コミュニケーションスキルの向上(聞く力・理解力・文章理解・適切な声の大きさの取得) 身体特性への対応(PC・タブレットの活用、指差し・サインなどのコミュニケーション手段) 					
	人間関係 社会性	<ul style="list-style-type: none"> 社会性の促進(SST・TPOに合わせた会話・外出や出前セミナーによる社会ルールの認知・人との距離感・身だしなみやエチケットの理解) 情緒の安定(楽しんで通所・一人で取り組める事の発見・発表の場の提供) グループ参加(多数の話を聞く力・自分の気持ちの伝え方・グループの決め事の理解・他者に雑談が出来る環境作り) 					
家族支援	<ul style="list-style-type: none"> 保護者面談や定期的な支援会議での支援計画の調整 療育会への参加(個人面談による相談会) 各家庭事情に合わせた支援体制と環境作り 				移行支援	<ul style="list-style-type: none"> 移行先との調整や連携 地域交流の機会を提供 公共交通機関の利用 	
地域支援・地域連携	<ul style="list-style-type: none"> 相談支援事業所や障がい福祉サービス事業所及び医療機関との連携 学校でのケース会議や併用事業先との情報共有 地域行事の情報収集や参加に向けた事前準備や参加 				職員の質の向上	<ul style="list-style-type: none"> 毎月の各施設会議、社員会議、児発管会議、管理者会議 各テーマごとの委員会の設置 外部人員による勉強会 セミナー参加 	
主な行事等	<ul style="list-style-type: none"> 季節の行事(お花見・夏祭り・ハロウィン・クリスマス会・初詣) 発表会(カラオケ・ダンス・課題話題別発表会) 地域での活動(どんたく参加・植物の育成・清掃活動・地域・学校行事の参加) 						